



平成30年5月8日

各位

上場会社名 豊和工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 塚本 高広
 (コード番号 6203)
 問合せ先責任者 常務取締役総務部門長 石原 啓充
 (TEL 052-408-1001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,300	100	170	60	4.79
今回修正予想(B)	19,500	△13	60	170	13.58
増減額(B-A)	△800	△113	△110	110	
増減率(%)	△3.9	—	△64.7	183.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	18,500	△405	△388	△624	△49.90

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,700	20	120	30	2.40
今回修正予想(B)	16,600	△150	△50	60	4.79
増減額(B-A)	△1,100	△170	△170	30	
増減率(%)	△6.2	—	—	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	16,082	△401	△369	△641	△51.22

修正の理由

(個別理由)

売上高は、建材事業の住宅防音工事が増加するものの、自動車関連メーカー向け専用工作機械が生産の遅れにより減少するため、前回予想を下回る見込みです。利益面におきましては、依然として厳しい価格競争の中で受注を確保している自動車関連メーカー向け専用工作機械の、売上減少や採算が予想を下回ることなどにより、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回り、赤字となる見込みです。特別損失に環境安全対策引当金繰入額441百万円を計上するものの、特別利益に投資有価証券売却益668百万円を計上するため、当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

(連結理由)

上記個別と同様の理由により、売上高は前回予想を下回る見込みです。また、営業利益は前回予想を下回り赤字となり、経常利益は前回予想を下回り、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

以上